

国連持続可能な開発目標（SDGs）14 と離島における漁業資源および 市場へのアクセス

笹川平和財団海洋政策研究所
研究員 村上悠平

1 . はじめに

- 共有天然資源の管理をめぐる問題
- 小規模漁業者による漁業資源 / 市場へのアクセス
- 国連持続可能な開発目標 (SDGs)14.b
- わが国漁業法の改正による影響
- わが国離島の特性を考慮したSDG14.bの実施のあり方

2 . 漁業資源へのアクセス

- アクセスに影響を与える諸要因
 - 自然条件
 - 制度的条件
(漁業権 , 管理組織 , Area-based management)
 - 政治的条件

3 . 市場へのアクセス

- アクセスに影響を与える諸要因
- 漁業資源へのアクセスと市場へのアクセスの連関
 - 漁業認証制度 / マリンエコラベルの発展

4 . SDG 14.b

（小規模・伝統的漁業者に対する、漁業および市場へのアクセスを提供する。）

- 「小規模・伝統的漁業者」とは？
- 「漁業および市場へのアクセス」に関する議論

5 . 離島の条件不利性

- 漁場条件，市場条件，資本条件，労働力条件，副次的条件
(工藤，2012年)

6 . 離島における漁業資源および市場へのアクセス

- 関連法政策

- 漁業法（個別割当て（IQ）の導入，養殖業の民間開放（特定区画漁業権免許の優先順位の撤廃）

- 離島振興法

- 有人国境離島法

- 主要な組織（漁協）

7 . 長崎県国境離島地域における漁業資源および市場へのアクセス

- 漁場条件
- 市場条件
- 資本条件
- 労働力条件
- 副次的条件

8 . おわりに

- わが国離島の特性を考慮したSDG14.bの実施とは？
- わが国改正漁業法の適正な運用